



9月号

令和6年9月2日 発行

四中だより

朝霞市立朝霞第四中学校
埼玉県朝霞市栄町 5-1-60
TEL(048)466-4711
Fax(048)467-4744

目指す学校像

生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校

成長を実感できる2学期に

～「〇〇の2学期」に何入れる?～

校長 おおた さだはる 太田 禎治

2学期がはじまって1週間がたちました。夏休みを経て、一回り成長した頼もしい表情が各階で見られます。言うまでもありませんが、2学期は1年で一番長い学期。1学期のようなクラス替え直後の新しいものばかりでもないし、3学期のような学年末のあわただしさやさみしさもない。そう考えると2学期は安心して、落ち着いて物事に取り組める一番良い学期です。

暑さは残りますが、朝夕は秋らしさも感じられるようになりました。世間ではよく「〇〇の秋」と言われます。〇〇に何が入るか。というより一人一人が何を入れるか。生徒のみなさんには、まずはこの2学期どう過ごすか、「〇〇の2学期」の〇〇をしっかりと考えて欲しいと思います。その中で、3年生には、中学校生活の集大成と進路実現に向けて、2年生には、これまでの伝統をしっかりと引き継いで、これからの朝霞四中を担う中心的存在として、1年生には、先輩たちを下から支えられる力を身に着け、3学年ともに中学生として大きく成長して欲しいです。

3年修学旅行(9/20~22)や1年校外学習(9/20)、新人戦(10/1~)や生徒会選挙(9/12)、合唱コンクール(11/1)などなど多くの行事があるのも2学期の特徴です。学期はじめの発育測定では、生徒たちから、「身長が〇cm伸びた」「1mmも伸びなかった」など目に見える成長の様子の話が聞こえてきます。目に見える成長だけでなく、見えない部分の成長も実感できる2学期を目標に、行事への取組も含めて、目指す学校像にある「感動を実感できる学校」にするため、引き続き教職員全体で生徒を支えていきます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。